

---

# 令和2年度予算第一特別委員会質問要旨

---

○ 局別審査

令和2年3月2日

質問者（質問順）

- 1 小 粥 康 弘 委 員（立 国 フ）
- 2 斎 藤 真 二 委 員（公 明 党）
- 3 河 治 民 夫 委 員（共 産 党）
- 4 高 橋 のりみ 委 員（自 民 党）

建 築 局

# 局 別 審 査

1 小 粥 康 弘 委員 (立国フ)
--------------------

## 1 建築局予算について

- (1) 令和2年度の建築局予算編成の所感について伺いたい。
- (2) 建築局として防災対策に関する事業を進めるにあたっての意気込みについて伺いたい。
- (要望) 災害に強いまちづくりに積極的に取り組んでいただきたい。

## 2 崖地の防災対策について

- (1) 逗子市で起きた事故を踏まえ、崖地の安全性確保へ向けた所感について伺いたい。
- (2) 崖地の防災対策に関するこれまでの取組及び来年度予算での実施項目について伺いたい。
- (3) 崖地の管理及び改善について、マンション等の所有者へ意識啓発を行う必要があると考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) まずは所有者による崖地対策が進むよう啓発を進めていただくとともに、横浜市としても改善を促す対策を早急に実施していただきたい。

## 3 用途地域等の見直しについて

- (1) 現状の用途地域の課題及び見直しを行う趣旨について伺いたい。
- (2) 都心部及び駅周辺の活性化に向けた見直しの具体的な内容について伺いたい。
- (3) 今後の手続における市民意見募集のプロセスについて伺いたい。
- (要望) 見直しにあたっては、中立公正で分かりやすい判断基準を示すことが必要であり、今後の意見募集や説明会等の機会においても、その意識をしっかりと持って進めていただきたい。
- (4) 様々な意見は尊重しつつも、都市の将来像を見据え、横浜市としての考え方をしっかりと持った上で検討を進めていくべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 市域も広大であり、今後も困難な場面が多々生じることも予想されるが、直面する課題を確実に乗り越えていける、横浜型の大胆な施策を打ち出していただきたい。

#### 4 持続可能な住宅地推進プロジェクトについて

- (1) プロジェクトの当初の目的とねらいについて伺いたい。
  - (2) それぞれのプロジェクトに関するこれまでの成果について伺いたい。
  - (3) いずみ野線沿線地域の持続的な魅力ある街づくりに向けて、地域住民を巻き込んでいく仕組みづくりが必要と考えるが、見解を伺いたい。
  - (4) 各プロジェクトの進捗を踏まえた今後の方向性及び他地区への展開について伺いたい。
- (要望) 本プロジェクトの原点である「住みたい・住み続けたい」まちづくりの実現に向けて、今までの成果を活用しながら、しっかり目標感をもって、より効果的・効率的な取組を進めていただきたい。

#### 5 総合的な空家等対策について

- (1) これまでの特定空家等の認定実績とその効果について伺いたい。
  - (2) 管理不全な空家の所有者調査や現場調査の委託内容について伺いたい。
  - (3) 管理不全な空家の改善における管理システムの役割について伺いたい。
  - (4) 空家の活用促進に向けた今後の方向性について伺いたい。
- (要望) 今後も引き続き、区局連携体制による管理不全な空家の解消や活用促進に向けた取組を推進していただきたい。

#### 6 公共建築物の木材利用促進について

- (1) 公共建築物における、これまでの木材利用の実績について伺いたい。
  - (2) 方針の中での「県産木材」と「地域材」の位置づけについて伺いたい。
  - (3) 県産木材及び地域材の使用状況について伺いたい。
  - (4) 木材利用においてどのような課題があると認識しているか。
  - (5) 木材の積極的な利用に向けた今後の取組について伺いたい。
- (意見) 具体的な推進策に取り組んでいただき、これまで以上に木材利用が図られるよう期待する。
- (要望) 旭区の万騎が原小学校の校舎の建替えが決まり、校舎を木造とすることも検討されていると伺っている。ぜひとも木造校舎の実現と普及に向けて取り組んでいただきたい。

1 崖地の防災対策について

- (1) 崖地現地調査の内容について伺いたい。
- (2) 崖地現地調査結果の活用状況について伺いたい。
- (3) 崖地現地調査結果のカルテは定期的に更新する必要があると考えるが、見解を伺いたい。

(意見) 適切な時期にカルテの更新を行い、建築局で崖の現状を把握しておくことは、危険度に応じた所有者への働きかけなど、効果的な崖の安全確保に役立つだけでなく、市民の安心につながるため、このカルテを積極的に活用することを期待する。

2 民間ブロック塀等の対策について

- (1) 通学路沿いのブロック塀等の改善状況について伺いたい。
  - (2) 通学路沿いのブロック塀等の改善に向けた今後の取組について伺いたい。
- (意見) ブロック塀等の改善を着実に推進していただき災害に強いまちづくりにつなげていただくことを期待する。

3 地域防災力向上マンションについて

- (1) 国における建築物の浸水対策の検討状況について伺いたい。
  - (2) 他都市における取組状況について伺いたい。
  - (3) 認定基準の検討の方向性について伺いたい。
- (意見) 今後も想定される大規模な風水害に対応し、地域の防災力の向上に貢献できる災害に強いマンションを誘導していけるよう、制度の検討をしっかりと進めていただくことを期待する。

4 マンションの管理支援について

- (1) 今年度を実施したマンションの調査とはどのようなものか。
  - (2) 調査を実施した結果と見えてきた課題について伺いたい。
  - (3) マンション管理組合活動の支援を今後どのように取り組んでいくのか。
- (要望) 自分たち自身で資産としてマンションの価値が維持できるよう、また、市民にとって「安心して心豊かな街づくり」に繋がるよう、この取組を今後充実させていただきたい。

## 5 住まいのセーフティネットの推進について

(1) 居住支援協議会相談窓口の相談実績について伺いたい。

(2) 相談事例を通じて浮かび上がってきた課題について伺いたい。

(3) 住宅セーフティネット制度の今後の展開について伺いたい。

(意見) 住まいの確保にお困りの方の問題が解決され、一人でも多く安心した暮らしが送れるよう、住宅セーフティネット制度がより一層充実していくことを期待する。

## 6 用途地域等の見直しについて

(1) 「田園住居地域」はどのような特徴があるのか。

(2) 「田園住居地域」はどのような地域への指定が考えられるのか。

(3) 田園住居地域は、地域の特徴や農家の意向を踏まえ、慎重に検討を進める必要があると考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 都市農地の保全には、農家への支援策や周辺住民の十分な理解も必要なため、農家だけでなく、建築局も率先して環境創造局とも連携し、農地の保全、農地を生かしたまちづくりに向けて、熱意を持って取り組んでいただきたい。

## 7 環境や健康に配慮した建築物の普及促進について

(1) 建築局が行っている省エネルギー施策の効果について伺いたい。

(2) 省エネ住宅のメリットについて伺いたい。

(3) 省エネ住宅の普及に向けた決意を伺いたい。

(意見) 「ゼロ・カーボン・ヨコハマ」やSDGsの目標実現に向けたオール横浜市での取組を期待する。

### 3 河 治 民 夫 委 員 ( 共 産 党 )

#### 1 市営住宅について

- (1) 世帯数あたりの市営住宅戸数の割合について、他都市との比較とその評価について伺いたい。
- (2) 「市営住宅の再生に関する基本的な考え方」には「公営住宅は他都市と比較しても多いとは言えない」とある。正しくは「低い位置にある」と表現すべきだ考えるが、実態をどう認識しているか見解を伺いたい。
- (3) 政令指定都市の中では15位、人口100万人以上の都市では最下位となっているのだから、低い水準にあると認めるべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (4) 「数字だけ比べると他都市より低いかもしれないが、都市それぞれの状況がある」との答弁だが、数字以外に、どのような要件があるのか。
- (5) 近年の入居者応募倍数の推移とその評価について伺いたい。
- (6) 住宅確保要配慮世帯が多い中、「市営住宅の再生に関する基本的な考え方」では戸数維持としているが、このことは公営住宅法に矛盾していると考え、見解を伺いたい。
- (意見) 行政の責任として、住宅確保要配慮世帯の対応をしっかりとやっていくべき。
- (7) 市営住宅用地が約2.6ha、約260戸分あると聞いている。新規整備すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (8) 整備数が少なく、応募倍率が高い地域にも用地が確保されているのだから、新規に整備し、地域的な偏りを解消する意思を示すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (9) 市営住宅用地があるにもかかわらず整備しないというのはおかしいと考えるが、見解を伺いたい。
- (10) 本市では、市営住宅への単身入居の条件を60歳以上もしくは障害者と定めている。若い単身者が入居できるように基準を見直すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (11) 住宅困窮者が多い中で、退去後に修繕したにもかかわらず空家になっている住宅がある。この状況を改善すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (12) 共益費を住宅使用料とともに徴収できるように研究していると聞くが、どのように進展しているのか。

## 2 崖対策について

- (1) 崖地調査の内容について伺いたい。
- (2) 崖地調査の判定AからDの評価の内容について伺いたい。
- (3) 防災対策工事助成制度及び減災対策工事助成制度について伺いたい。
- (4) 判定Aで、防災・減災助成金制度はどれだけ実績があるのか。その結果をどのように評価しているのか。
- (5) 決算を見ると、崖対策が計画どおりに進んでいるように見えないが、理由について伺いたい。
- (6) 利用しやすいよう制度を見直し、周知啓発・助成割合の拡大・融資制度の拡充・工法の検討等を行うべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (7) 崖上部の土地所有者への周知啓発はどうなっているのか、体制について伺いたい。
- (8) 急傾斜地崩壊対策事業について伺いたい。
- (9) 急傾斜地崩壊対策事業をどのように評価しているのか、未着工のところについてはどのように進めるのか。
- (10) 県から急傾斜地崩壊対策事業を権限移譲されることによる効果について伺いたい。  
(要望) 崖対策の周知啓発の徹底が重要だと考える。職員体制の拡充を要望する。

## 3 ブロック塀等対策について

- (1) ブロック塀等改善事業の助成制度について伺いたい。
- (2) 通学路上のブロック塀調査の結果、改善が必要なブロック塀等の2,100件の内、改善件数が113件で5.8%であるが、結果をどう評価するか。
- (3) 事業を推進していくために何が必要か。
- (4) 結果について、事業は進んでいるのか、もっと進めないといけないのか。
- (5) 周知啓発の民間委託のプロセスについて伺いたい。  
(要望) 通学路は子供たちが通うところ。調査について、力を入れて進めていただきたい。

## 4 高橋 のりみ 委員 (自民党)

### 1 風水害対策の推進について

- (1) 風水害対策の推進を新たに掲げた目的について伺いたい。
  - (2) 宅地開発に伴う雨水貯水・排水調整機能の誘導検討の目的と内容について伺いたい。
  - (3) 地域防災力向上マンション認定制度が広く利用されるための検討の方向性について伺いたい。
  - (4) 風水害対策に取り組むにあたっての所感について伺いたい。
- (要望) 市民生活や経済活動を安定的に支え、安全安心なまちづくりを推進するため、防災・減災の取組を一層強化していただきたい。

### 2 崖地の防災対策について

- (1) 崖地防災・減災対策工事助成金制度の対象について伺いたい。
  - (2) 助成金制度を利用する市民の皆様から寄せられる相談内容について伺いたい。
  - (3) 崖地改善に向けた今後の取組について伺いたい。
- (要望) 今後も着実に改善へつなげられるよう、引き続き、必要な予算を確保していただくことと、大雨等で崖崩れが多発した際は迅速な対応と速やかな復旧ができるようにしてもらいたい。
- (要望) 急傾斜地崩壊対策事業は市に権限移譲を行うべきと思うので、引き続き県へ要望をしていただきたい。

### 3 宅地造成等規制法の違反是正指導について

- (1) 宅地造成等規制法に違反している造成工事に対する指導方法について伺いたい。
- (2) 金沢区の造成現場に対する違反是正指導の状況について伺いたい。

### 4 民間病院の耐震化の推進について

- (1) 災害拠点病院などのうち、旧耐震基準で建てられたものの数と、耐震化が進んでいないものの数について伺いたい。
- (2) 病院の耐震化が進まない理由について伺いたい。
- (3) 病院の耐震化を進めていくための取組について伺いたい。



5 空家の予防・活用促進と管理不全な空家の防止・解消について

- (1) 相談体制強化と流通・活用促進の取組について伺いたい。
- (2) 管理不全な空家への指導強化の取組について伺いたい。
- (3) 管理不全な空家の自主改善に向けた所有者への支援策について伺いたい。
- (4) 管理不全な空家の解消に向けた相続財産管理人制度の活用のメリットについて伺いたい。

6 住まいのセーフティネットの推進について

- (1) 登録促進にあたっての課題について伺いたい。
- (2) 登録促進に向けた今後の取組について伺いたい。

7 建築物における木材利用の促進について

- (1) 市内における民間建築物の木材利用の状況について伺いたい。
- (2) 現状の課題について伺いたい。
- (3) 令和2年度の取組内容について伺いたい。
- (要望) 次世代を担う子供たちの教育環境の向上という視点で、学校や保育所などについて木造・木質化を積極的に進めていただきたい。

8 建設関連産業への若年世代の呼び込み策について

- (1) これまでの取組及び今後の予定について伺いたい。
- (2) 就職フェアにおける来場者の確保策について伺いたい。
- (要望) 横浜総合高校など工業に関心のある若い世代のところにアウトバウンド、PR をしていくのもよいと思う。来場者確保のため、様々な工夫をしていただきたい。

9 将来を見据えた戦略的な土地利用誘導の実施について

- (1) 戦略的な土地利用誘導を行う目的について伺いたい。
- (2) 土地利用誘導における成果について伺いたい。
- (3) 今後の大規模な土地利用転換に備えた取組について伺いたい。

10 高経年化した大規模団地の再生への支援について

- (1) 高経年化した大規模団地が抱える課題について伺いたい。
  - (2) 団地総合再生支援事業の内容について伺いたい。
  - (3) 南永田団地での具体的な支援内容について伺いたい。
  - (4) 金沢シーサイドタウンでの団地再生に向けた取組内容について伺いたい。
- (要望) 住民の方々に寄り添って、継続的に支援していただきたい。
- (要望) 来年度建築局の予算が執行され、横浜の経済が活発化するよう要望する。